







## SDGs 宣言達成状況報告書

私たちは、宣言書に記載した取組目標の達成状況を次のとおり報告し、持続可能なまちづくりに向けて、次のとおり取り組むことを宣言します。

〈宣言日・変更日〉 2021年 2月 10日

<b>事業所・団体等又は関連事業者等としての2030年の（又は中長期的な）あるべき姿</b>			
静岡市に目を向け、課題に対して粘り強く、よりよい解決策を探り、自分の人生や将来を切り拓く力を育む。			
<b>事業所・団体等又は関連事業者等としてのねらい、特徴的な活動</b>			
掲示を使い、児童が普段から取り組んでいる活動と静岡市が取り組むSDGsをつなげることで、自己の活動の具体化を図る。			
<b>目標に関連する取組内容</b>			
ゴール	昨年末までの取組目標	取組目標の達成状況	本年末までの取組目標
	より多くのエコキャップを回収したり、より多くの人に参加してもらったりできるよう、呼びかけを行っていく。エコキャップ回収参加率80%を目指す。	エコキャップを回収する団体が、今後回収を実施しなくなったため、活動は継続するが取り組みからははずす。	
	川や海の環境につながるという意義を知らせながら、水の節約、下水を浄化するために必要なコストや水の量を伝えていくことで、水を大切にしている気持ちを持つようにする。水を大切にしている意識をもっている児童が80%以上を目指す。	石鹸で洗っている時に、水を止めたり、掃除の時、バケツを使用したりと水を大切にしている意識は高い。また、市内学校の水道使用量から見ても、本校は低いため、継続するが取り組みからははずす。	
			移動教室で空いた教室の電気、扇風機、エアコンを消す取り組みを継続する。また、促す掲示を強化する。
	食品ロスを減らす意義を知らせながら、食品ロスを減らすために、食べられる量を配膳したり、残食が出そうな場合には、一人一口運動を奨励する。	学級自慢で、食品ロスを減らす学級が挙げるなど、児童が意識することができた。児童会が食品ロス削減月間を作り、全校で取り組んだ。	
			エアコン温度を全教室統一にする取り組みを継続する。
	より多くの「思いやりの木」を咲かせるために、感謝の気持ちを伝える活動を増やしていく。学級での活動も奨励していく。また、「思いやりの木」の活動をSDGsのさまざまな取り組みに発展させる。	今年度は、「思いやりの木」だけでなく、「あおいの木」を作り掲示する。意識している児童を放送で発表した。「あおいの木」とは、「あいさつの木」「思いやりの木」「一生懸命の木」の3つの木である。	「あおいの木」を作成し、意識付けの強化をする。児童会が中心となり、低学年の啓蒙を強化する。
その他	より明るく気持ちの良い「あいさつ」ができるように、目標を決めて全校で取り組んでいく。	「あいさつの木」で、挨拶を頑張っている児童を称賛する。また、児童会が中心となり、毎朝あいさつ活動を行った。	

（記載上の注意）

- 1 取組は3～5つの目標に関する取組を記載してください。
- 2 取組のない目標については、行ごと削除してください。
- 3 目標はなるべく定量的に記載してください。
- 4 ゴールとの関連が不明なものは「その他」に記載してください。
- 5 取組目標については、毎年1月に達成状況を報告していただきます。

事業所・団体等又は関連事業者等の名称	静岡市立葵小学校		
	（本社が届け出る場合はその事業所の数）		
業種	11. 教育、学習支援業		
代表者 職・氏名	職名	校長	
	氏名	川島 広己	
所在地	〒420-0854 静岡市葵区城内町7-9		
URL	<a href="https://aoi-e.shizuoka.ednet.jp">https://aoi-e.shizuoka.ednet.jp</a>		
従業員（構成員）数	男性	355	人
	女性	304	人
	計	655	人